

研究成果（品種）リーフレット

# 歡喜の風

早生で多収の良品質、  
良食味米



冬春野菜との二毛作栽培にも適しています。



九州沖縄農業研究センター

# 歡喜の風

暖地および温暖地に適した早生（わせ）で、多収の良品質・良食味米品種です。

## 暖地および温暖地に適し多く取れる

- ・「キヌヒカリ」並の出穂・成熟期で暖地および温暖地に広く適します。
- ・標肥でも多肥栽培でも「キヌヒカリ」より約10%多く取れます。

| 品種名   | 出穂期<br>(月.日) | 稈長<br>(cm) | 穂長<br>(cm) | 玄米重<br>(kg/a) | 同左<br>比率<br>(%) | 千粒重<br>(g) |
|-------|--------------|------------|------------|---------------|-----------------|------------|
| 標肥栽培  |              |            |            |               |                 |            |
| 歡喜の風  | 8.15         | 82         | 20.4       | 55.9          | 109             | 22.8       |
| キヌヒカリ | 8.13         | 79         | 18.4       | 51.1          | 100             | 22.3       |
| 多肥栽培  |              |            |            |               |                 |            |
| 歡喜の風  | 8.15         | 85         | 20.5       | 58.3          | 114             | 23.0       |
| キヌヒカリ | 8.14         | 81         | 18.6       | 51.2          | 100             | 22.6       |

(福岡県筑後市 6月下旬移植 標肥栽培(2009~2016年) 多肥栽培(2012~2016年))

## 高温でも米品質が優れる

- ・高温で実っても玄米の品質は「キヌヒカリ」より明らかに優れています。



歡喜の風

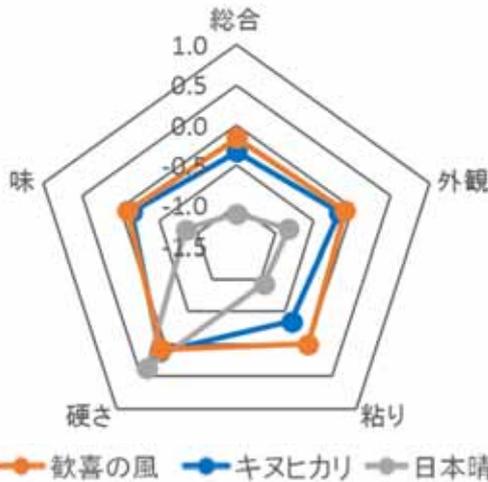
キヌヒカリ

### 解説

出穂後20日間の平均気温は28.7 と高温で、「キヌヒカリ」に白未熟粒の顕著な発生が認められましたが「歡喜の風」では軽微。「歡喜の風」の高温登熟耐性は“中”であり、「キヌヒカリ」の“やや弱”よりも優れています。

## 食味が優れる

- ・炊飯米の食味は「キヌヒカリ」と同等かやや優れています。



複数回の食味官能試験の平均値(ヒノヒカリ基準)

### 解説

「歡喜の風」の玄米の蛋白質含有率(%)は、「キヌヒカリ」より0.5ポイント程度低い特長があります。

## 冬春野菜の後作としても栽培できる

- ・複合経営における二毛作の冬春野菜の後作として栽培が可能です。



冬春レタス栽培

レタス栽培後の「歡喜の風」

### 解説

「歡喜の風」は、耐倒伏性が“やや強”で倒れにくく、冬春のレタス栽培後の残効肥料条件の栽培にも適しています。

(本資料に関するお問い合わせ先)



農研機構九州沖縄農業研究センター 産学連携室

〒861-1192 熊本県合志市須屋2421

TEL: 096-242-7682 FAX: 096-242-7543

E-mail: q\_info@ml.affrc.go.jp

ホームページ: www.naro.affrc.go.jp/karc

(2019.2 作成)